



VOL.79
鈴木美穂

Piano

2026
3/24 火

13:30 開演 (12:45 開場) 60分 (休憩なし)

大田区民ホール・アプリコ 大ホール

ホールアクセスは裏面をご覧ください。

※1階席のみ利用

全席指定 (税込)

※4歳以上からご入場いただけます。
※車椅子席(4席)をご希望のお客様はお電話か窓口でお申送ください。
介添えお一人のみ、お隣にパイプ椅子をご用意します(無料)

前売 500円 当日 800円

On Line オンライン発売

(24時間対応)

2026年

1月15日(木) 12:00~

<https://www.ota-bunka.or.jp>

※発売日から公演前日19:00まで座席をご予約いただけます(残席がある場合)



二次元コードから読み込み

電話発売 2026年1月20日(火) 10:00~

大田区文化振興協会チケットセンター

TEL 03-3750-1555 (10:00~19:00) ※大田区民プラザ休館日を除く

窓口発売 2026年1月21日(水) 10:00~

各館
窓口

- アプリコ(大田区蒲田5-37-3)
- 大田区民プラザ(大田区下丸子3-1-3)
- 文化の森(大田区中央2-10-1)

※左記3館は窓口販売のみとなります。
※電話・オンライン発売にて予定枚数終了した
場合、窓口販売は行いません。

主催 公益財団法人 大田区文化振興協会



アプリコ
平日午後の
ひととき

アプリコ
お昼のピアノコンサート
春に咲く唐紅は……

からくれない



プログラム

- ・シューマン=リスト:春の夜 S.568
- ・ボルコム:《エデンの園》より“蛇のキス”
- ・シューベルト:ピアノソナタ 第13番 イ長調 D 664
- ・パプスト:チャイコフスキーのバレエ《眠れる森の美女》による演奏会用パラフレーズ
- ・ラン・ラン編曲(中国民謡):茉莉花(ジャスミン)
- ・パプスト:チャイコフスキーのオペラ「マゼッパ」による幻想曲 Op.83

※曲目は変更になる
場合がございます。
予めご了承ください。

「アプリコ平日午後のひととき」は若手芸術家支援プログラムとして、2つのシリーズ「お昼のピアノ」「うたのアフタヌーン」をお届けします。

出演者はオーディションで選ばれた若手演奏家たち。
瑞々しい感性が光る演奏を、平日午後にお楽しみください。

鈴木美穂

SUZUKI Miho

2021年S.リヒテル国際ピアノコンクール(韓国)第1位。2023年エレバート国際ピアノコンクール(ポルトガル)第1位。第42回ピティナ・ピアノコンペティション特級全国決勝大会セミファイナル入選。高橋多佳子氏プロデュース第11回せんがわピアノオーディション優秀賞および浜野与志男賞、第6回同下田幸二賞。第7回デザインKピアノコンクール第1位など、国内外のコンクールで多数上位入賞。ウィーン公演(オーストリア)への招聘をはじめ、全国各地でコンサートに多数出演。これまでにソリストとして曾我大介氏指揮・愛知室内オーケストラ、名古屋室内管弦楽団等と共演。2020年NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に出演。愛知県立芸術大学首席卒業併せて桑原賞。同大学院首席修了。同大学成績優秀者奨励学生。同大学院中村桃子基金奨励学生。鈴木謙一郎、関本昌平、下田幸二の各氏に師事。

(公財)青山音楽財団、(公財)山田貞夫音楽財団各奨励学生。(公財)日東学術振興財団研究助成者。(公財)業務スーパージャズバンドリーム財団海外派遣支援者。日本クラシック音楽コンクール等で審査員を務める。

公式HP: <https://mihosuzukipianist1.amebaownd.com>

Message

この度は、素晴らしいアプリコ大ホールにて演奏する機会をいただくことができ大変光栄です。私は『影に隠れているクラシックの秘曲にスポットライトを当てること』、『ジャズクラシックも取り入れクラシックコンサートの可能性に挑戦すること』、そして『既に確固たる地位を築いている名曲に対し新たな演奏解釈を真摯に追求すること』、この三つを軸に研鑽を積んでおります。また、在住地の愛知県のみならず、活動の場を更に展開させていきたいとの思いもあり、こちらのオーディションに挑戦いたしました。改めてこの様な貴重な機会をいただくことができ大変感謝しております。

春といえば出会いと別れの季節、再出発、心機一転等々新たな希望に胸が動く時期——また桜や梅といった花々にも象徴される様に、紅白に彩られる祝福の節目でもあります。ところで紅白の“紅”は「喜び」「出生」の意味が込められているそうです。様々な紅やそこに白(「始まり」等の意味)が混ざった薄紅など、多彩な赤が連想される曲たちを紡ぎ、音楽を通じて希望に心躍る“唐紅の花”が咲き誇るかのようなお昼のひと時を皆様と共有できますことを楽しみに、当日はご来場を心よりお待ちしております。

鈴木美穂さんが想う作品たち

◆シューマン=リスト:春の夜 S.568

【儂げな薄紅色(うすくれない・いろ)】

若者が恋する喜びに身震いする様な甘酸っぱさや、春の夜にナイチンゲール(夜泣き鶯)が儂げに歌う様な、かぐわしい春の香りで本公演を始めます。

◆ボルコム:『エデンの園』より「蛇のキス」

【禁断の濃紅色(こいくれない・いろ)】

聖書アダムとイブの物語を描いた作品。禁断の赤い果実である“林檎”と悪魔の化身である“蛇”の誘惑が、ジャズ調の音楽で表現されています。奏者自身がヒールで床を打つ等多彩な奏法の他、お客様にも途中で一緒に手拍子を打っていただき、共に演奏をお楽しみいただけたらと思っています。

◆シューベルト:ピアノソナタ 第13番 イ長調 D 664

【あたたかな深緋色(こきあけ・いろ)】

歌曲王シューベルトの名曲のひとつ。詩的な青年によく見られる物憂げさも垣間見えながらも、愛らしさと温もりを感じる可憐さが際立つ、安らぎの一曲です。



◆パブスト:チャイコフスキーのバレエ「眠れる森の美女」による演奏会用パラフレーズ

【華やかな薔薇色(そうび・いろ)】

ディズニーの同名映画でも多く登場する、チャイコフスキーのバレエ音楽「眠れる森の美女」の有名なワルツを中心に、ロシアピアノニズムの祖のひとりパブストがピアノソロ用に編作曲。眠りから醒め国全体が喜びに満ちる場面は、まるで美しい花々が咲き誇る様(さま)を連想させる華やかな一曲です。

◆ラン・ラン編曲(中国民謡):「茉莉花(ジャズミン)」

【悲しみを癒す淡紅色(あわべに・いろ)】

中国民謡「茉莉花(モーリーファー)」を、同国の名ピアニストであるラン・ランが編曲した本作品。プッチーニのオペラ『トゥーランドット』の有名なフレーズのひとつ、第1幕「遥か東の山の上で」のモチーフとなった曲でもあります。オリエンタルな雰囲気をご堪能ください。

◆パブスト:チャイコフスキーのオペラ「マゼッパ」による幻想曲 Op.83

【鮮血と再出発の唐紅色(からくれない・いろ)】

1709年に起こった「ポルタヴァの戦い」を基としたチャイコフスキーのオペラ「マゼッパ」を、こちらも彼と親交の深かったパブストがピアノソロ用に編作曲。チャイコフスキーには珍しく、血生臭さや裏切り、陰謀、狂愛といった悲劇性が強い作品ですが、本編曲作品最後に据えられた軽快に勇み舞う「コサックの踊り」から、様々な苦難を乗り越え次代への希望を込めて大円回する姿を重ね、本公演のフィナーレといたします。

会場 大田区民ホール・アプリコ

東京都大田区蒲田5-37-3 TEL: 03-5744-1600 FAX: 03-5744-1599

JR京浜東北線・東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩3分/京急「京急蒲田駅」西口から徒歩7分

駐車場: 区営アロマ地下駐車場 30分/200円

ota_bunka otabunkaart otabunkaart 大田区文化振興協会 大田区文化振興協会

